data

新開　航 選手

ナルホドDATA

※2023年9月24日時点のデータ

ボートレース福岡

得意!

うねりがあると乗りにくくなるけど、乗りにくいと思っている割に、悪い成績を取った経験があまりない。走り慣れている分、苦手なイメージはないですね。うねりはあまり気にせず、ないものと思って走ります。

得意or苦手

全　国

得意! 芦屋　苦手 江戸川

一番走り慣れているのは芦屋で、福岡、若松も含めた地元3場は得意だと思います。苦手な場はイメージが湧かない江戸川くらいですね。ただ、三国とか結果が出ていない場は無意識の内に苦手と思っているのかも。

通算成績

	出場節数	出走数	1着数	勝率	1着率	2連対率	3連対率	優出	優勝	平均ST
ボートレース福岡	11	97	20	6.55	20.6%	46.3%	64.9%	2	1	0.14
全国	192	1,737	437	6.07	25.1%	43.8%	59.9%	52	18	0.16

全　国

枠番別成績

自分から握って行ける3、5コースが好きですね。最近は4コースも攻めるという意味で好きです。

	1号艇	2号艇	3号艇	4号艇	5号艇	6号艇
1着率	72.2%	20.0%	19.5%	18.1%	8.5%	6.0%
2連対率	84.3%	46.9%	46.2%	37.0%	27.6%	17.7%
3連対率	89.7%	63.8%	68.4%	55.9%	46.7%	34.1%
出走数	332	260	266	270	293	316

コース別ST

2コースでもう少しSが早くなったら、リズムも変わってもう少し成績が上がるような気がします。

	1コース	2コース	3コース	4コース	5コース	6コース
平均ST	0.15	0.16	0.16	0.15	0.15	0.17
平均ST順	3.1	3.4	3.1	2.9	3	3.4

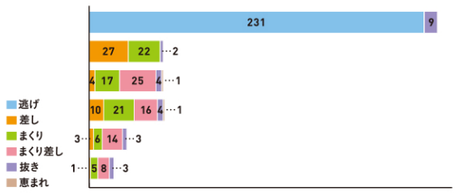
枠番別進入コース

2、4コースからの差しがもう少しうまくなったらいいなとは思います。それはずっと課題です。

出走数	1コース	2コース	3コース	4コース	5コース	6コース	艇番
332	328	4	0	0	0	0	1号艇
260	1	244	12	2	0	1	2号艇
266	0	2	239	16	6	2	3号艇
270	0	2	3	230	26	9	4号艇
293	0	0	0	9	235	49	5号艇
316	0	0	0	4	19	292	6号艇

コース別決まり手

まくり差しが多いと思います。毎回まくり差したいなと思うし、決まると楽しいなと感じますね。



1着数

- 240 1コース/出走数329
- 51 2コース/出走数252
- 51 3コース/出走数254
- 52 4コース/出走数261
- 26 5コース/出走数286
- 17 6コース/出走数353

スポーツ報知 中村記者の

今月のベストモーター

1位　61号機

桑原悠が「メモリアル」で準優勝。準優を2コース差しで制してパワーの違いを見せつけると、優勝戦でも逃げた馬場貴也にあと一歩と迫り、文句なしの節一仕立てだった。

2位　27号機

「メモリアル」で茅原悠紀が使用。2日目の不良航法による減点10で予選敗退となったが、強烈な回り足を誇り圧巻の追い上げを披露。伸びも良く、61号機に次ぐ仕上がりだった。

3位　63号機

馬場貴也が「メモリアル」でSG4度目の優勝を達成。予選中には2、3コースからまくって勝利するなど、うねりも苦にしない強力な実戦足で馬場の高速ターンを支えた。

interview

攻めるレース貫いてGIの壁　乗り越える！

尼崎で今年4回目の優勝を飾った3日後の8月25日。このあとにはGIのあっせんが続いており、勝負の記念戦線に臨む前に話を聞いた。

―近況について―

直近に優勝できたし、優勝できない節もある程度は成績をまとめることができている。調子はいいと思います。去年はすごくツキもあった。今年はチャンスを全部生かせてはないけど、成績自体は変わっていない。去年できなくて今年できるようになったこともあるので、成長できていると思います。

―SGを走ってみて―

自分が目指していた大会で、実際走ってみても夢のある世界だなと思いました。すごいなと思っていた選手はしっかり結果を残してくるし、見ていてうまいなとも感じる。そういう選手をたくさん見ることができてすごく勉強になりました。

芦屋のオールスターは最初が良かったので（1、2走目で連勝）、準優には乗りたいと思ったんですけど、まだまだ走っていて足りないなと感じました（予選21位で予選敗退）。どこがダメとか具体的には分からなかったけど、結果が出せていないのはそういうことなんだろうなと。SGとかGIは、まだ実力的に少し壁があるのかなと思っていて、そこを超えるために日々努力しています。

―去年は10V。結果が出た要因―

ちょっと出来過ぎなところはあったと思いますね。まず1月に戸田で優勝できたことが大きかった。そこからはクランクに向けて優勝回数を重ねるという目標を持つことができました。

気持ちの面で前向きになれたことも大きかったですね。以前はFを切ったらどうしようとか、不安な気持ちを持ったままレースをしていたけど、去年は攻めるレースが結構できるようになったと思います。

一般戦でもルーキーでも、例えば関（浩哉）さんとかうまい選手と対戦すると、外側にいたときに怖いなと感じていたんですよね。なので、逆に自分がそう思われたら内側の選手にとってプレッシャーになるだろうなと思って。だからそういう選手になろうと頑張っていました。

―スタイルの変化―

攻めるレースっていう意味ではスタートが一番大事だと考えています。なるべく早くて安定したところで行けるように、仕上がりについても、その足が生きるように意識しています。スリットから少し伸びるようになると対戦相手にプレッシャーになると思いますので。ただその仕上がりを意識しすぎることで道中で競ったときに重くなったりすることもありますし、特に記念とかでは毎回先頭で出てくるわけではないので、そこが課題といえば課題ですね。

そういう考えを最初に教わったのが瓜生（正義）さんでした。分からないことはよく相談させてもらうし、同じあっせんになると心強い。瓜生さんの考え方を聞けて、それがいい刺激になっていい方向にもいっていると思います。

―福岡周年への意気込み―

まだGIの優勝戦に乗ったことがないので、まずはそこを目指してやっていきたい。特に地元で活躍したい気持ちは強いです。

その中では、やっぱり攻める気持ちを大事にしています。これまで自分から攻めて行くレースをしようと心がけてきたことが良かったと思うので、GIでも同じ気持ちでやれたら一番いい。そういうレースができるようになってくれば、だんだん自信も付いてくると思う。

まだまだと言えばまだまだなんですけど、自分の中でこれは凄い良かったなって思えることも時々ある。それをもっと増やしていければ、結果も出せるのかなと思っています。

【2022年7月、芦屋MB大賞でGII制覇】これまでの経験が気持ちの面でいいリズムを作って、去年の成績につながったと思う。経験を積み重ねていくことが大事だと思います。

登録番号 4932

新開 航 選手

シンカイ ワタル

1996年2月12日生まれ
身長／165cm
体重／51kg
福岡県出身
福岡支部所属

Present
読者プレゼント
オリジナル
クオ・カードを
5名にプレゼント
QUO CARD
コチラより
ご応募ください

取材の様子は
本場とYouTubeで
公開予定